

News Release

2017年8月9日

報道資料

「ロジスティクス ソリューションフェア 2017」に出展

～クラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」の新機能を初公開など、
ロジスティクスの進化を見据えたトータルソリューションを提案～

パイオニアは、8月29日(火)から30日(水)まで、東京ビッグサイトで行われる「ロジスティクスソリューションフェア 2017」に出展します。

パイオニアブースでは、クラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」について、訪問地ごとの業務実績を手軽に見える化できる新機能を初公開するほか、業務用カーナビをはじめとする車載機から運行管理サービスまで、IoT時代におけるロジスティクスの進化を見据えたさまざまなトータルソリューションを提案します。また、30日に業務の効率化やドライバー不足といった課題に対するソリューションを紹介する特別セミナーを開催します。

【「ロジスティクス ソリューションフェア 2017」について】

ロジスティクスの高度化・効率化に関わるさまざまな製品、サービスなどを広く情報発信し、社会全体にロジスティクスの意義を普及・促進するとともに、産業界が抱える課題解決の一助となることを目的とする展示会です。

日時： 2017年8月29日(火)～8月30日(水) 午前10時～午後5時
場所： 東京ビッグサイト 西3・4ホール (パイオニアブース:No.067)
主催： 公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会
公式ホームページ： <http://jils-lsf.jp/>

【主な出展内容】

1) クラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」

リアルタイムに車両の状態を把握できるほか、訪問コースや業務内容の指示が可能なサービスです。手軽に導入できる「パッケージサービス」に加え、既にお客様が保有されている配車計画などのクラウドサービスと連携可能な「API サービス」を展開しています。

2) シンプルな運用で訪問先ごとの業務実績の見える化を実現する「ビークルアシスト」の新機能を初公開

ドライバーは、管理者が作成して対応カーナビ端末に送信した訪問順に従って運行し、カーナビ上のタッチパネルで簡単に業務内容の報告が可能です。訪問先ごとの業務実績が記載された日報も自動的に作成されます。

3) アプリ追加/拡張通信対応「B.PRO カーナビ」

用途に応じて、さまざまな業務機能を統合できる新発想の業務用カーナビです。お客様が開発した任意のアプリを追加して動作させることができるほか、内蔵の高性能カーナビアプリと連携させることも可能です。追加したアプリには、シリアルポート、USB、SDメモリーカード、専用通信モジュールを介したサーバー接続など、多彩な方法でアクセス可能です。

「ビークルアシスト」および「B.PRO カーナビ」の詳細は、当社ホームページ http://pioneer.jp/biz/biz_carnavi/ をご覧ください。

